

ヴェネトで、誰よりも“神話的生産者”との讃辞にふさわしい、クインタレッリ。ルーカ・フェドリーゴは、この巨匠に長年ブドウを販売していた栽培農家に生まれ、14歳からクインタレッリのもとで働き、巨匠の身近でワイン造りとは何かを学んだ。その後独立し1998年に初VTをリリースする。アマローネにおいては90日前後の長期のアバッシメントし、熟成もスラヴォニアオークの大樽熟成。栽培と醸造の両方において、徹底して伝統的。ただし師クインタレッリがそうであるように、カベルネ・フラン、カベルネ・ソーヴィニヨン、メルローのフランス系品種にも可能性を見いだし、ルーカなりの醸造で、ルベオという同地としてはユニークな構成のワインを造り出している。2014年を境にラルコが造るワインの質が著しく上昇し、当主ルーカに「ジュゼッペ・クインタレッリの再来」との過褒までも寄せられ始めている。

● L'Arco Rosso ラルコ・ロッソ				備考			
	畑	品種：コルヴィーナ主体、ロンディネッラ、モリナーラ、サンジョヴェゼ、テロルデゴ 植樹：1990年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	ステンレスタンクで数日間マセレーション ステンレスタンクで8ヶ月間熟成 大樽とセメントタンクで18ヶ月間熟成				
● Valpolicella Ripasso Classico Superiore ヴァルポリチエッラ・リパッソ・クラシコ・スペリオーレ					備考		
	畑	品種：コルヴィーナ主体、ロンディネッラ、モリナーラ、クロアティーナ 植樹：1960年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	ステンレスタンクで数日間マセレーション、翌年の3月頃まで熟成 アマローネのマセレーションが終わると同時に、そのヴィナッチャを1ヶ月間マセレーション（リパッソ）する その後、大樽で24ヶ月間熟成				
● Vino Rosso - Pario ヴィーノ・ロッソ パリオ					備考		
	畑	品種：コルヴィーナ主体、ロンディネッラ、モリナーラ、クロアティーナ 植樹：1960年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	ヴァルポリチエッラ用のブドウには短いアバッシメントをかけ、若干凝縮をさせ、ステンレスタンクで醸酵 大樽で醸酵中に、同VTのアマローネとブレンドし、合計24ヶ月間以上大樽で熟成させる				
● Rùbeo ヴィーノ・ロッソ ルベオ					備考		
	畑	品種：カベルネ・フラン主体、カベルネ・ソーヴィニヨン、コルヴィーナ、ロンディネッラ、モリナーラ 植樹：1960年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	フランス系のブドウには短いアバッシメントをかけ、若干凝縮をさせ、ステンレスタンクで醸酵 大樽で醸酵中に、同VTのアマローネとブレンドし、合計24ヶ月以上大樽で熟成させる				

	●Amarone della Valpolicella Classico アマローネ・デッラ・ヴァルポリチェッラ・クラッシコ			備考
	畑	品種：コルヴィーナ主体、ロンディネッラ、モリナーラ 植樹：1960年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	醸造	
	●IGT Rosso Veronese - Pietrus ロッソ・ヴェロネーゼ ピエトルス			備考
	畑	品種：コルヴィーナ主体、ロンディネッラ、モリナーラ他 植樹：1960年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	醸造	
	○IGT Veneto - Passito Bianco ヴェネト パッシート・ビアンコ			備考
	畑	品種：ガルガーネガ主体、トレッビアーノ・ディ・ソーアヴェ 植樹：1982年 位置：標高190m、北向き・南向き 土壌：モレーン土壌	醸造	
	●Recioto della Valpolicella Classico レチヨート・デッラ・ヴァルポリチェッラ・クラッシコ			備考
	畑	品種：コルヴィーナ主体、ロンディネッラ、モリナーラ 植樹：1960年代～2000年代 位置：標高90～100m 土壌：粘土石灰質	醸造	